

## 保護者の皆様へ

中学3年生になると、就職か進学か、就職するならどんな会社のどんな仕事がしたいか、進学の場合は、どんな学科を選ぶのかなど、いろいろ考え家庭で話題になることでしょう。子どもの将来のため、家庭と学校が協力し、進路の選択をいかにすべきか考えなくてはなりません。

そのためには、家庭と学校が子どもの長所・短所・学業成績・興味・関心・身体状況や適正を正しく知ること、子どもが自らを見つめ、本当の「自分のよさ」を発見していけるよう自己理解を助けていきたいものです。周りのさまざまな支えのもとで、子どもたちは自分自身で目標を決め、計画を立てて実行していくことで「進路決定」への歩みとなります。

本校では家庭、子どもの意見を十分尊重しながら、学校長をはじめ、3年生担当の教師を中心に進路指導委員会を組織して、すべての子どもの進路の保障にあたります。そのため、大阪府下はもとより隣接他府県の進路情報や進学状況を把握し、また、本校における各高校ごとの蓄積した資料をもとに慎重に指導、助言を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 進路決定にあたって

- 進路を決定するには、自分をよく理解することが大切です。
  - ☆自分で自分をよく分析してみましょう。
  - ☆自分をより客観的に理解しましょう。
  - ☆自分のおかれている生活状況を知っておきましょう。
- 進路の知識や情報をよく知っておきましょう。
  - ☆1日体験入学・説明会、見学会に参加しましょう。
  - ☆学校紹介のインターネットのホームページなども利用しましょう。
- よく相談の上、冷静に判断しましょう。
  - ☆自分の希望だけで進路を決めて失敗した例もあります。
  - ☆イメージだけで受験をしたため、合格してもついていけない、自分の思っていた高校生活と違うという人も多くいます。

※詳しいことは3年生で進路説明会がありますのでその時に説明します。

# 進路のいろいろ

## 卒業後の進路図

